

# 小野山麺くいの会

出不精の中高年の男性を  
引っ張り出そう



生涯現役と言われる昨今。定年退職等で現役を離れた男性たちが、日本の食文化として昔から食べ続けられている“うどん”で地域に貢献したいと設立した団体があります。そんな一風変わった団体取材しました。

## “麺打ち体験”で地域を盛り上げる

「小野山麺くいの会」は、町内での行事参加が少ない中高年の男性を引っ張り出し、ともに楽しく活動することで地域を盛り上げたいとの思いから設立された団体です。地元には野路小野山製鉄遺跡があることから「小野山」、「面食い」と「麺を食べる」から「麺くい」。このユニークな名前の会の活動は、うどん麺打ち体験です。会員全員が70歳以上という男女が、オレンジ色の揃いのユニフォーム（エプロン）に身を包み、地域を盛り上げておられます。

「顔中粉だらけになりながら、イキイキと麺打ちをする参加者の姿を見るときや参加者からお礼のメールをもらうとき、この活動をやっていて良かったと思えます。」そう話す代表の竹内さんに、お話を伺いました。

## 男も活躍できるうどん作り

近隣の町内会で中高年の男性達が、手打ち麺で地域を盛り上げている姿を見て、「これだ!」と思ったことが設立のきっかけでした。「これなら、地域の誰もが楽しく活動できるはず。」そう考えた竹内さんは、早速、仲間集めを始めました。しかし、当時、周りにはうどん麺打ちの経験者がいなかったため、自分たちも体験会に参加して“麺打ち”を習得するなど、まさに手探りでスタートだったそうです。

現在、会員は男女16名で、男性は麺打ち、女性は出汁づくりと、それぞれの持ち味を生かした役割分担をしながら協力して活動されており、おいしいうどんと共に女性陣が作る出汁は特においしいと大好評。地域で自分たちの作った手打ちうどんを振る舞う活動から始まった会も、今ではおいしいうどんが口コミで広がり、麺打ち体験の出張依頼を受けるなど、ボランティア団体としても徐々に活動の幅を広げています。

活動分野 まちづくり

スタッフ数 16名

団体設立 2014年3月21日

団体ホームページ

ホームページは作成していません。  
チラシ配布により皆さまに私たちのことをお伝えできるよう努めています。

## 麺打ち体験を楽しんでほしい

麺打ち体験では、粉をこねるところから、切って麺にするまでが体験できます。初めての人も、会員がサポートしてくれるので安心です。

麺打ち体験にかかる時間は約1時間半。子どもには包丁は危ないので、麺切り機を準備するなど安全面への配慮もされています。

様々な形のうどんができるのも、手打ち体験の面白いところです。「出来栄えよりも楽しく体験してもらうことが目的です。設立4年目となる今では、麺打ち体験の出張依頼を受けて福祉施設や子ども会などで活動していますが、生地を足で踏むときの感触が楽しいという子ども達や、まるで童心に帰ったように生地を楽しそうにこねておられる高齢者の姿に、こちらも楽しい気分になります。」体験を終えた参加者の満足そうな顔は会員みんなの楽しみであり、次の活動への活力となっています。

## 麺打ち体験で人とのつながりをつくりたい

これからの活動目標を伺うと、「小学校へ行ってみたいです。昔はうどんも各家庭で作って食べていたので、ちょうど稲作体験のように、うどん打ち体験が市内全小学校で行われ、食べ物への感謝の心を育むような活動ができればうれしいですね。」とのこと。そして、「そのためにも、うどんづくりの楽しさを伝えながら地域に貢献するこの会がこれからもずっと続いていくよう、もっと仲間（会員）を増やしたいと思っています。」と、意気込んでおられました。

また活動の際には、無理なく都合のつく会員が参加するということ徹底することで、負担なく活動を続けられる体制が整っています。「私たちはいつもチームワークでがんばっています。」と、にこやかに話される竹内さんからは、そんな会員に対する思いやりも、会の和やかな雰囲気の中で自然に出来上がっている様子が伝わってきました。

地域で自分たちの手打ちうどんを振る舞う活動から始まり、今では麺打ち体験も開催しながら活動を続ける「小野山麺くいの会」。

ただ、うどん麺打ち体験はひとつの“きっかけ”であって、そこには、70歳以上の会員が醸し出す和やかな雰囲気と温かい居心地の良さがあるのかもしれない。

みなさんもどこかでチラシを見かけたら、オレンジ色のエプロンの団体を一度覗いてみませんか。

## 取材メモ

取材当日、設立当時の写真を見せてくださいました。そこには、活動の和やかな雰囲気とともに、地域に貢献する中高年の男性の姿がありました。

イキイキと楽しく麺打ちをする参加者との思い出話を、楽しそうに話す竹内さんの表情が印象的でした。



▲草津川跡地公園にぎわい活動棟教養室にて。楽しそうに粉をこねる中高年の男性達。



▲介護予防日常生活支援総合事業所にて。高齢者にも楽しんでいただけます。



▲小学生が麺棒で、うどん作りに挑戦中!!



▲お母さんと一緒に、こね鉢で、初めてのうどん作り体験です。